



日本食物繊維研究会第1回学術集会を終えて	1
日本食物繊維研究会総会・評議員会	2
日本食物繊維研究会平成8年度総会議事	4
産学協議会報告	7
事務局だより	8

日本食物繊維研究会第1回学術集会を終えて

第1回学術集会長
奥 恒行

当研究会が発足したのは平成8年6月29日で、第1回目の学術集会を今年度中に開催することが決定したのは7月26日の第1回常任幹事会においてでした。開催時期を決めるにあたっては、第1回目の学術集会だけではなく、今後のことを考慮して11月中旬から12月上旬がよいだろうということになり、第1回目は12月6日に学術集会、7日に公開講演会を開催することになりました。また、この学術集会および公開講演会の開催準備は当研究会設立準備委員として最初から関与して事情を熟知していることもあって、私が中心になってお世話をするようになった次第です。

第1回学術集会の開催が決定してから開催日までの期間が短かったことと、前例の蓄積がないことなどから旨く開催できるかと少々気にしていました。しかし、実行委員の方々の積極的な協力と会員各位のご支援によって滞りなく盛会裡に終了することができました。厚く御礼申し上げます。

参考とする前例がないため一般演題申込数や参加者数などに見当が付かず、日程づくりや会場の設定などに苦勞をしましたが、結果的には旨くいったのではないかと思います。これも会員各位のご協力のお陰だと感謝しております。特に、学術集会の演題申込数および参加者数は予想を上回り、討論も活発であったと思っております。学術集会では十分な討論時間を設けることを念頭に置いてプログラムを組みましたが、60分間に3演題をフレキシブルに消化する方法は全体的に好評のようでした。一方、学術集会に合わせて公開講演会を開催しましたが、これは当研究会の目的である啓蒙・普及活動の一端であります。今回の参加者は200余名で、当初考えていた参加者数より少なく、周知方法や講演内容のとり挙げ方等について、今後課題を残したと思っております。いろいろ反省すべき点はありますが、第1回目の学術集会と公開講演会を滞りなく終えたことを報告するとともに、会員各位のご協力に感謝申し上げます。

日本食物繊維研究会総会・評議員会

日 時 平成8年12月6日(金) 11:30~12:10

場 所 国立健康・栄養研究所 共用第1会議室

東京都新宿区戸山1-23-1

式次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 第1回学術集会長挨拶
4. 議長選出
5. 総会
 - 1) 評議員の選出
6. 評議員会
 - 1) 平成8、9年度事業提案
 - 2) 平成8、9年度収支予算提案
 - 3) 第2回学術集会長の提案
 - 4) 討論・承認
7. 総会
 - 1) 平成8、9年度事業提案
 - 2) 平成8、9年度収支予算提案
 - 3) 第2回学術集会長の提案
 - 4) 討論・承認
8. 第2回学術集会長挨拶
9. 閉会



日本食物繊維研究会 第2回学術集会開催の予告

日 時 : 平成9年11月14日(金)~11月15日(土)

場 所 : 大阪市立大学

学術集会長: 片山洋子先生(大阪市立大学)

11月15日(土)の午後には公開講演会も計画中です。

評 議 員 (89名)

青江誠一郎 (雪印乳業株)、青山頼孝 (名古屋大学)、足立堯 (明治製菓株)、綾野雄幸 (前千葉大学)、飯野久和 (昭和女子大学)、池上幸江 (国立健康・栄養研究所)、池田義雄 (東京慈恵会医科大学)、石川俊次 (防衛医科大学校)、泉寛治 (甲子園大学)、板倉弘重 (国立健康・栄養研究所)、市川富夫 (武庫川女子大学)、井手隆 (農林水産省)、今泉勝己 (九州大学)、印南敏 (前東京農業大学)、海老原清 (愛媛大学)、太田富貴雄 (早稲田大学)、小川浩史 (愛媛県青果農業協同組合)、荻野重雄 (株荻野商店)、奥恒行 (東京大学)、香川芳子 (女子栄養大学)、片山洋子 (大阪市立大学)、加藤欽一郎 (全国精麦工業協同組合連合会)、加藤宏治 (岐阜大学)、加藤秀夫 (広島女子大学)、金谷健一郎 ((財)日本食品分析センター)、岸恭一 (徳島大学)、岸田忠昭 (県立姫路短期大学)、木村修武 (日清製粉株)、木村利三 (前大阪教育大学)、桐山修八 (大妻女子大学)、小関正道 (山脇短期大学)、小林修平 (国立健康・栄養研究所)、斉藤洋子 (郡山女子大学)、坂田隆 (石巻専修大学)、笹山堅 (カルター・フード・サイエンス株)、佐藤祐造 (名古屋大学)、真田宏夫 (千葉大学)、佐山晃司 (日本甜菜製糖株)、塩見徳夫 (酪農学園大学)、柴田征一 (大日本製薬株)、洪田隆伸 (鳥越製粉株)、清水精一 (大塚製薬株)、菅野道廣 (九州大学)、須田浩行 ((財)日本食品分析センター)、清野裕 (京都大学)、平宏和 ((社)資源協会)、高居百合子 (前武蔵丘短期大学)、高瀬幸子 (静岡県立大学)、竹内政保 (日本食品化工株)、武田秀敏 (今治明德短期大学)、竹久文之 (宮城学院女子大学)、武部実 (ニチモウ株)、竹本泰一郎 (長崎大学)、立川俱子 (鹿児島大学)、田所忠弘 (東京農業大学)、柘植治人 (岐阜大学)、土井邦紘 (土井内科医院)、中永征太郎 (ノートルダム清心女子大学)、中路重之 (弘前大学)、中村カホル (東京農業大学)、中村治雄 (防衛医科大学校)、中村尚夫 (甲子園大学)、西成勝好 (大阪市立大学)、西宗高弘 (武蔵丘短期大学)、西村公雄 (同志社女子大学)、西村義一 (科学技術庁)、野口洋介 (食品評価研究所)、橋本正子 (日本ケロッグ株)、林淳三 (彰栄保育福祉専門学校)、原博 (北海道大学)、原田悦守 (鳥取大学)、藤沢良知 (実践女子短期大学)、藤田修三 (三重短期大学)、不破英次 (福山大学)、堀江祥允 (名古屋市立大学)、本田テル子 (山口県立大学)、前川昭男 (東京農業大学)、松岡瑛 (兵庫医科大学)、松平昌樹 (参松工業株)、森文平 (戸板女子短期大学)、森豊 (国立東宇都宮病院)、山口百子 (国立健康・栄養研究所)、山下亀次郎 (筑波大学)、山田和彦 (国立健康・栄養研究所)、大和谷和彦 (大日本製薬株)、山本一郎 (北里大学)、吉田豊 (弘前大学)、若林茂 (松谷化学株)、和田政裕 (東京農業大学)

日本食物繊維研究会平成8年度総会議事

平成8年度事業報告

1. 庶務関係報告

1) 会員の状況

平成8年12月5日現在の会員数は次のとおりである。

正会員：169、学生会員：5、団体会員：4、賛助会員：30

2) 役員

会長：印南 敏

副会長：池田義雄

常任幹事：青江誠一郎、池上幸江、池田義雄、印南敏、奥恒行、桐山修八、
笹山堅、田所忠弘、山下亀次郎

幹事：青江誠一郎、池上幸江、池田義雄、印南敏、海老原清、奥恒行、
片山洋子、桐山修八、坂田隆、菅野道廣、武田秀敏、竹久文之、
田所忠弘、土井邦紘、中村尚夫、原田悦守、山下亀次郎、
三宅正宏（大塚製薬株式会社）、
笹山堅（カルター・フードサイエンス株式会社）、
橋本正子（日本ケロッグ株式会社）

監事：綾野雄幸、森文平

評議員：別頁記載

3) 常任幹事会

第1回：7月26日（於：国立健康・栄養研究所）

第2回：9月4日（於：国立健康・栄養研究所）

第3回：10月22日（於：国立健康・栄養研究所）

第4回：11月12日（於：国立健康・栄養研究所）

4) 産学協議会

第1回：11月12日（11社参加、於：国立健康・栄養研究所）

5) 学術集会実行委員会

第1回：8月27日（於：国立健康・栄養研究所）

6) 幹事会

第1回：12月5日（於：国立健康・栄養研究所）

7) 総会

第1回：12月6日（於：国立健康・栄養研究所）

8) 評議員会

第1回：12月6日（於：国立健康・栄養研究所）

9) 会員名簿の発行

9月20日発送

2. 学術関係報告

1) 公開講演会

(1) 設立記念公開講演会

日 時：平成8年6月29日(土)

場 所：昭和女子大学グリーンホール

演題、演者：

1.世界における食物繊維研究の動向 (Anthony R Leeds)

2.大腸癌における食物繊維研究の動向 (中路 重之)

3.糖尿病の予防・治療と食物繊維の役割 (池田 義雄)

4.大腸内細菌のエネルギー基質としての食物繊維 (坂田 隆)

5.特定保健用食品評価の動向—難消化性糖類を中心として (奥 恒行)

参加人数：約300名

(2) 第1回公開講演会

日 時：平成8年12月7日(土)

場 所：昭和女子大学グリーンホール

演題、演者：1.食物繊維とはどんなものか？どんな働きをするか？
どれだけとればよいか？ (中村尚夫)

2.食物繊維と病気 (中村治雄)

2) 学術集会

日 時：平成8年12月6日(金)

場 所：国立健康・栄養研究所

申込演題数：18題

3) ニュースレターの発行 第1号：9月発行

4) その他 学術誌刊行の検討

3. 経理関係報告 (平成8年6月29日～平成9年3月31日)

1) 一般会計収支予算 (単位：円)

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
会費収入	2,095,000	運営費	1,686,000
正会員 3000×158	474,000	印刷費	500,000
学生会員 1500×4	6,000	通信費	250,000
団体会員 10000×4	40,000	消耗品費	150,000
賛助会員 50000×31.5	1,575,000	人件費	150,000
設立基金よりの繰入金	4,917,924	会議費	200,000
利息配当金	20,000	交通費	300,000
その他の収入(雑収入)	0	雑費	136,000
寄付金		事業費	500,000
合計	7,032,924	学術集会補助	300,000
		公開講演会補助	100,000
		研究活動費	100,000
		特別会計への繰出金	4,500,000
		予備費	346,924
		合計	7,032,924

2) 特別会計収支予算 (単位：円)

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
一般会計よりの繰入金	4,500,000	一般会計への繰出金	20,000
利息配当金収入	20,000	研究会基金繰越	4,500,000
合計	4,520,000	合計	4,520,000

平成9年度事業計画

1. 学術関係

1) 第2回学術集会の開催

会長：片山洋子（大阪市立大学教授）

単なる研究発表の場とせず研究会としての特色を出すような企画を盛り込む

2) 第2回公開講演会の開催

場所：関西を予定

3) ニュースレターの発行

4) 産学協議会の活動

引き続き産学協議会を開催し、具体的な活動を行う。

5) その他

①学術誌刊行の検討

②ワーキンググループによる研究活動の検討

食物繊維、オリゴ糖等の定量法、定義、生理機能等に関するワーキンググループを組織し、その成果は逐次学術集会で報告する。

③プロジェクトによる研究活動の検討

2. 経理関係（平成9年4月1日～平成10年3月31日）

1) 一般会計収支予算（単位：円）

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
会費収入	2,131,000	運営費	1,550,000**
正会員 3000×170	510,000	印刷費	500,000
学生会員 1500×4	6,000	通信費	300,000**
団体会員 10000×4	40,000	消耗品費	100,000
賛助会員 50000×31.5	1,575,000	人件費	150,000
余剰金繰入*	1,998,865**	会議費	150,000
利息配当金	20,000	交通費	300,000**
その他の収入（雑収入）	0	雑費	50,000
		事業費	1,300,000**
		学術集会補助	400,000
		公開講演会補助	200,000
		研究活動費	200,000
		会誌発行準備費	500,000**
		予備費	1,299,865**
合計	4,149,865**	合計	4,149,865**

*平成8年度余剰金からの繰入金 **修正箇所（平成9年度総会で要修正承認）

2) 特別会計収支予算（単位：円）

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
一般会計よりの繰入金	4,500,000	一般会計への繰出金	20,000
利息配当金収入	20,000	研究会基金繰越	4,500,000
合計	4,520,000	合計	4,520,000

産学協議会報告

1. 第1回アンケート結果

「日本食物繊維研究会の今後の活動に対するアンケート調査」(26社回答/28社)

- 1 日本食物繊維研究会に期待する活動は
 - 1) 学術集会における研究発表 (11社)
 - 2) 学術集会、講演会などにおける食物繊維やオリゴ糖などに関する最近の研究動向の紹介 (20社)
 - 3) 市民講座による啓蒙活動 (10社)
 - 4) 学術誌やニュースレターなどの発行 (11社)
 - 5) 其他のご意見をお書き下さい。
日本にとどまらず、世界での動きがわかるようになれば良いと思う。
- 2 産学協議会に期待する活動は
 - 1) 企業における研究に対する協力や援助 (11社)
 - 2) 最近の研究や官界の動向の紹介 (18社)
 - 3) 学術集会や市民講座などの機会に商品や企業の宣伝の場を提供する (11社)
 - 4) 其他のご意見をお書き下さい
 - ①企業ではなかなかできない共通問題について研究して欲しい。
 - ②スケールアップテストに関連した装置、メーカーの紹介。
 - ③特定保健用食品素材としての機能評価試験の支援。
 - ④委託研究の委託先の紹介等の介在をしていただきたい。
- 3 学術誌、ニュースレターなどの出版物に期待する内容
 - 1) 研究をoriginal paperとして発表できる (9社)
 - 2) 企業紹介などの欄をもうける (4社)
 - 3) 厚生省や日本健康・栄養食品協会、外国などの動向を紹介 (18社)
 - 4) 最近の研究動向などに関する総説 (16社)
 - 5) 文献紹介 (11社)
 - 6) 其他のご意見をお書き下さい
 - ①インターネットでの紹介を是非お願い致します。
 - ②英文による研究発表内容について紹介してほしい。

2. 第1回産学協議会

平成8年11月12日(水)に11社13名の賛助会員および常任幹事8名の出席者によって第1回産学協議会が開催されました。出席者の自己紹介、アンケート結果の紹介の後、意見交換が行なわれました。従来の学会とは異なる研究発表会や公開講演会の要望、特定保健用食品や食物繊維・オリゴ糖の啓蒙、企業にも魅力ある研究活動等の要望が出されました。今後、更に具体的な産学協議会としての活動をしていくこととなりました。

事務局だより

1) 会員状況：平成9年3月4日現在

正会員	180名	学生会員	7名	賛助会員	31社
団体会員	4団体	名誉会員	6名		

2) 平成9年度会費納入のお願い

当研究会は学術集会、公開講演会の開催など研究会の運営は会費に依存しております。

平成9年度分の会費は、平成9年4月30日までに同封の振込用紙でご納入下さいますようお願い致します。

平成9年度会費

正会員	3,000円	学生会員	1,500円
団体会員	10,000円	賛助会員	50,000円 (1口)

【賛助会員】

参松工業株式会社	太陽化学株式会社	株式会社荻野商店
全国精麦工業協同組合連合会	大日本製菓株式会社	日本食品化工株式会社
佐合食品工業株式会社	カルター・フードサイエンス株式会社	大塚製菓株式会社
雪印乳業株式会社	キッセイ薬品工業株式会社	伊那食品工業株式会社
財団法人日本こんにゃく協会	株式会社はくばく	日本ケロッグ株式会社
株式会社林原生物化学研究所	社団法人菓子総合技術センター	三州製菓株式会社
松谷化学工業株式会社	サントリー株式会社	オリヒロ株式会社
株式会社カイゲン	富士バイオ株式会社	日清製粉株式会社
山ノ内製菓株式会社	日本甜菜製糖株式会社	武田薬品工業株式会社
日本バイオコン株式会社	旭化成工業株式会社	塩水港精糖株式会社
第一出版株式会社		(順不同)

日本食物繊維研究会 JDF News Letter No.2

発行日 : 1997年3月25日

発行人 : 日本食物繊維研究会会長 印南 敏

編集人 : 奥 恒行、青江誠一郎

事務局 : 日本食物繊維研究会事務局

〒162 東京都新宿区戸山1-23-1

国立健康・栄養研究所 食品科学部内

TEL : 03-3203-5601, FAX:03-3203-7584

印刷所 : 株式会社 交友社

〒136 東京都江東区大島8-38-5

